茨城県天心記念五浦美術館プレスリリース

令和７年５月30日

グルメ展
―食、自然、豊かなアート―

小田野尚之「クリームソーダ」平成16年(2004) 個人蔵

【展覧会概要】(資料２～５ページ参照)

おいしい料理を親しい人と食べる時、人は皆、笑顔になります。その笑顔を見て周りの人も嬉しくなり、次第に笑顔の輪が広がります。食事は、単に生命の維持に必要な栄養素を摂るという目的だけではなく、互いに心を開き語らうことで打ち解け合い真に楽しいものになります。

周囲を海に囲まれ、海・山の広がる日本の豊かな自然は、ご当地ならではの四季折々の自然環境や身近な文化を背景に、私たちに多大な恵みをもたらしてくれます。また、古くは中国や朝鮮半島、東南アジア、近代以降は西洋などの海外文化を取り入れながら、我が国独自の食文化を育んできました。

本展では日本画を中心に、油彩画、水彩画、浮世絵などを含めた幅広いジャンルから、食に係る作品を紹介します。それぞれの画家が対象とどう向き合い、どう表現したか。その表現の多様性、そして豊かな個性をご覧ください。併せて、食材を生む背景となる茨城の豊かな自然環境と、人と人とをつなぐ「食の魅力」、食を通して「茨城の魅力」も再認識する展覧会です。

《問い合せ先》
茨城県天心記念五浦美術館　〒319-1703 茨城県北茨城市大津町椿2083
TEL:0293-46-5311 FAX:0293-46-5711
E-mail : kouho-tmi@tenshin.museum.ibk.ed.jp
展覧会担当：武石　洋（たけいし ひろし）／広報担当：大津 友美（おおつ ゆみ）
※本リリースの記載内容は、当館ホームページで随時紹介いたします。
（https://www.tenshin.museum.ibk.ed.jp/）

当館HPへ

平素より当館の事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。標記の件につきまして、本書のとおりご案内申し上げます。

【開催概要】

1　展覧会名　**企画展「グルメ展　ー食、自然、豊かなアートー」**

2　会　　期　令和７年(2025) ７月26日［土］～８月31日［日］
休館日：毎週月曜日（ただし、８月11日［月・祝］は開館、翌12日［火］は休館）

3　会　　場　茨城県天心記念五浦美術館　展示室Ａ

4　主　　催　茨城県天心記念五浦美術館

5　入 場 料　一般360(290)円/満70歳以上180(140)円/高校生240(170)円/小中生170(110)円
※（　）内は、20名以上の団体料金
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は指定難病特定医療費受給者証等をご持参の方および付き添いの方１名は無料
※８月30日［土］は高校生以下無料

6　割引のご案内　**「得得くり～むそ～だ・シール」で団体割引（１枚につき４名まで）**
本展の広報協力店（当館HPに掲載）と企画展示室に入場される方に入口で配布（次回利用可）する当館オリジナルの「得得くり～むそ～だ・シール」をご持参いただくと、団体割引が適用されます。

7　プレゼントのご案内

（1）得得くり～むそ～だ・缶バッジ(各日先着30個)
当館総合受付で企画展入場券をご購入いただいた方にプレゼントします。

（2）割引券も兼ねる「得得くり～むそ～だ・シール」（数量限定）
本展の広報協力店（当館HPに掲載）に加え、企画展示室に入場される方に入口でもプレゼントします。

8　当館内カフェテリア「カメリア」からのご案内
本展開催中、お食事メニューをご注文のお客様に限り〈昭和レトロなクリームソーダ〉を通常価格の半額にてご提供。
※ただし、ランチメニューは除く。

9　出品数　日本画、油彩画、水彩画、浮世絵など29点、及0び図書資料２件７点

10　主な出品作品(制作年順)

歌川　広重
「諸国名産 東都日本橋初物･東都大森漬物蒲田之梅･大山土産梅酢鎗麦藁細工(うめすやりむぎわら)･相州江の嶋産鮑かす漬貝細工」　天保(1830-44)中期　那珂川町馬頭広重美術館蔵

小川　芋銭(うせん)	「涼気流(りょうきながる)」	昭和12年(1937)	茨城県近代美術館蔵
五島　耕畝(こうほ)	「当年の覇者(はしゃ)」	昭和27年(1952)	茨城県近代美術館蔵
互井(たがい)　開一(かいいち)	「卓上」	昭和34年頃(c. 1959)	茨城県近代美術館蔵
安藤　信哉	「一隅(いちぐう)」	昭和38年(1963)	茨城県近代美術館蔵
東(あずま)　韶光(しょうこう)	「白卓(はくたく)」	昭和62年(1987)	茨城県近代美術館蔵
小田野 尚之	「クリームソーダ」	平成16年(2004)	個人蔵

11　本展のみどころ
（１）食材を生む背景には自然があることに着目し、小林巣居人「田園の四季(夏)」や松尾敏男「五浦潮音」など、茨城の自然の豊かさを描いた作品を紹介します。

（２）明治期以降の作品と併せて、浮世絵に表現された食材、江戸時代に発刊された貴重な図書資料を展示します。時代を超えた江戸っ子のグルメぶりもぜひご覧ください。

（３）岡倉天心記念室では、横山大観や菱田春草が学生時代に描いた食材をモチーフにしたデッサンを展示します。

（４）夏休み特別企画として、本展会期中の毎日が「スマイルトーク・デー」となっております。
友達や家族と作品について会話を楽しみながらご鑑賞できます。

（５）８月２日[土]に開催するワークショップ「フルーツパフェをつくろう！」で制作した作品を館内に展示(８月３日［日］～８月 22 日[金])し、本展とタイアップします。

（６）本展の地域連携特別企画として、割引券も兼ねる「得得くり～むそ～だ・シール」を県北地域の「茨城県農林水産物取扱指定店」や都内の「IBARAKI SENSE SHOP」などで配布します。(配布先は当館 HP に掲載)
このシールによる団体割引のサービスを実施するなど、食を通して地域連携を図り「茨城の魅力」も再認識する展覧会です。

12　広報文
（１）おいしい料理を親しい人と食べる時、人は皆、笑顔になります。その笑顔を見て周りの人も嬉しくなり、次第に笑顔の輪が広がります。本展では日本画を中心に、油彩画、水彩画、浮世絵などを含めた幅広いジャンルから、食に係る作品を紹介します。それぞれの画家が対象とどう向き合い、どう表現したか。その表現の多様性、そして豊かな個性をご覧ください。併せて、食材を生む背景となる茨城の豊かな自然環境と、人と人とをつなぐ「食の魅力」、食を通して「茨城の魅力」も再認識する展覧会です。
夏休み特別企画として、本展会期中の毎日が「スマイルトーク・デー」となっております。友達や家族と作品について会話を楽しみながらご鑑賞ください。

(299字)

（２）本展は日本画を中心に、油彩画、水彩画、浮世絵などを含めた幅広いジャンルから、食に係る作品を紹介します。食材を生む背景となる茨城の豊かな自然環境と、人と人とをつなぐ「食の魅力」、食を通して「茨城の魅力」も再認識する展覧会です。
夏休み特別企画として、本展会期中の毎日が「スマイルトーク・デー」となっております。友達や家族と作品について会話を楽しみながらご鑑賞ください。

(183字)

（３）本展は日本画を中心に幅広いジャンルから、食に係る作品を紹介します。食材を生む背景となる茨城の豊かな自然環境と、人と人とをつなぐ「食の魅力」を再認識する展覧会です。ぜひ、作品について会話を楽しみながらご鑑賞ください。

(107 字)

13　内覧会のご案内
日　時：７月25日[金］15：00～　　※受付14：30～
会　場：茨城県天心記念五浦美術館　企画展示室Ａ入口

14　会期中のイベント

（１）講演会「人と食のかかわり」

講 師：中川純一 氏（中川学園調理技術専門学校校長、茨城県近代美術館友の会会長）
日 時：８月３日［日］　午後１時30分～午後３時
会 場：講堂
定 員：114名
※要企画展入場券（半券可）、要事前申込

（２）ワークショップ「フルーツパフェ」をつくろう！

紙粘土でおもいおもいの「フルーツパフェ」を楽しくつくりましょう。
日 時：８月２日［土］　午前10時～３時
会 場：講座室
定 員：16名程度
対 象：１日参加できる方
※要企画展当日入場券、要事前申込（抽選制）
※材料費が必要となります。
※制作された作品を館内に展示（８月３日［日］～８月22日［金］）します。

（３）ギャラリートーク

展覧会担当者が作品解説を行います。
日 時：７月26日［土］、８月17日［日］　各日午後１時20分から（約40分）
会 場：展示室Ａ
※要企画展当日入場券、申込不要

（４）茨城県警察音楽隊ふれあいコンサート

茨城県警察音楽隊と北茨城市立中郷中学校吹奏楽部との合同演奏会です。
出 演：茨城県警察音楽隊、北茨城市立中郷中学校吹奏楽部（第１部のみ）
日 時：８月23日［土］　第１部：午前11時～　第２部：午前11時35分～
会 場：エントランスロビー
定 員：100名程度
※無料、当日先着順、申込不要

（５）映画会（五浦名画座）

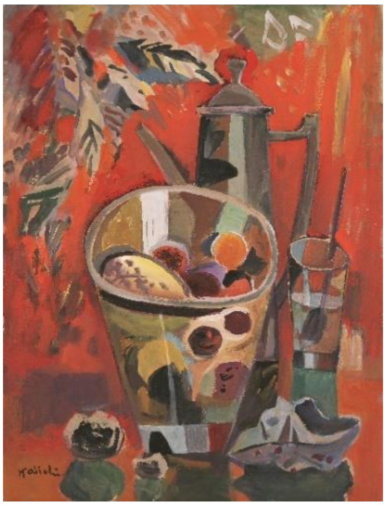
日 時：８月10日［日］「ひと月の夏」（1987年／92分／カラー／イギリス）
会 場：講堂 午前の部９時45分～、午後の部１時30分～（各回とも15分前開場）
定 員：各回114名
※無料、当日受付先着順、全席自由

【広報用図版】 ※表紙及び５ページの画像も提供可能です。

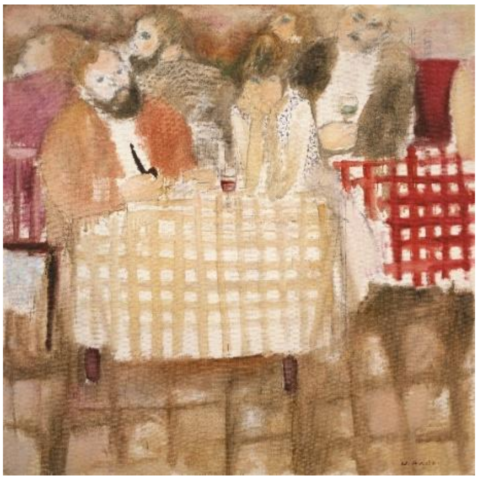
歌川広重「諸国名産　東都日本橋初物･東都大森漬物蒲田之梅･大山土産梅酢鎗麦藁細工･相州江の嶋産鮑かす漬貝細工」天保（1830-44）中期
那珂川町馬頭広重美術館蔵

小川芋銭「涼気流」昭和12年（1937）※

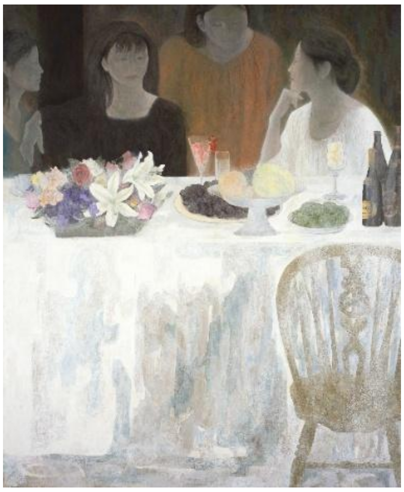
五島耕畝「当年の覇者」昭和27年（1952）※



互井開一「卓上」昭和34年頃（c.1959）※



安藤信哉「一隅」昭和 38 年（1963）※



東韶光「白卓」昭和 62 年（1987）※

※の作品は、茨城県近代美術館蔵

※図版使用に際しての注意
- 展覧会の紹介を目的とする内容にのみご使用願います。
- 図版への文字乗せ、トリミング等の一切の加工はご遠慮ください。
- 図版使用の際は必ずキャプションを明記してください。
- 図版はデータでの提供となります。
  広報担当まで連絡または右の二次元コードを読み込んでリクエストしてください。